

2018年10月15日

株式会社イオンファンタジー

株式会社レッグス

「遊びと学び」が融合したテーマパーク『莫莉幻想研究島（仮称）』を イオンファンタジー中国とレッグス上海が共同開発・運営

株式会社イオンファンタジー（本社：千葉県美浜区、代表取締役社長：藤原信幸）の子会社永旺幻想（中国）児童游乐有限公司（以下、イオンファンタジー中国）は、株式会社レッグス（本社：東京都港区、代表取締役社長：内川淳一郎）の子会社睿格斯（上海）广告有限公司（以下、レッグス上海）と共同で、2018年12月下旬に新業態の「遊びと学び」が融合したテーマパーク『莫莉幻想研究島（仮称）』（以下、当施設）1号店を安徽省合肥市にオープンすることで合意いたしましたので、お知らせいたします。

1.共同開発・運営の内容

イオンファンタジー中国はファミリー向けアミューズメント施設「モーリーファンタジー」およびインドアプレイグラウンド「キッズーナ」、テーマ型プレイグラウンド「ファンベッカ」を主力業態とし、中国国内のお子さまとそのファミリーに安心・安全な遊びの施設を提供してまいりました。今後も中国の子ども市場規模の継続的な発展が見込まれる中、より幅広い層のお客さまのニーズにお応えするための新業態として、レッグス上海よりコンテンツ（キャラクター等）を活用したプロモーション、企画開発力のノウハウの提供を受け、共同で当施設を開発・運営することとなりました。

当施設は従来の「学び」に傾向した科学館とは異なり、あくまでも「遊び」を入口に結果的に「学び」の機会を得ることを軸に設計したテーマパークです。開発に際して、一般財団法人大阪教育文化振興財団（所在地：大阪府大阪市、理事長：小倉健宏）が運営している「キッズプラザ大阪」の監修を受け、日本流のホスピタリティとエンターテインメント性を強化した遊具、子どもたちがワクワクする世界観を取り入れました。

2.当施設の概要

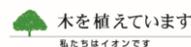
所在地：安徽省合肥市滨湖区庐州大道与云谷路交汇处

オープン日：2018年12月下旬予定

面積：約1,600㎡



※画像はすべてイメージです



■世界観

謎の惑星“アソビ研究島”

どこからともなく現れた“アソビ研究島”

それは、宇宙空間のある場所にある“小さな小さな惑星”のこと。
惑星なのに“島”。

そうです。それは不思議な宇宙の中に浮かぶ、“変てこりんな”島のように
浮かんでいるから子供たちにそう呼ばれているのです。

そこでは、次の未来に向けて、“くるくる博士”と共に、子供たちが様々な
“アソビ”の研究開発をしているのです。

アソビを科学して、将来のトーマスエジソンを目指しちゃう！？



■コンテンツ

9か所の特色のあるエリアで構成されています。

地球探索区

<地球探索区> 地球・月・惑星
色々な星について研究しているエリア



火箭之丘1号基地

<ロケット1号基地> 大きな大きな島のシンボル



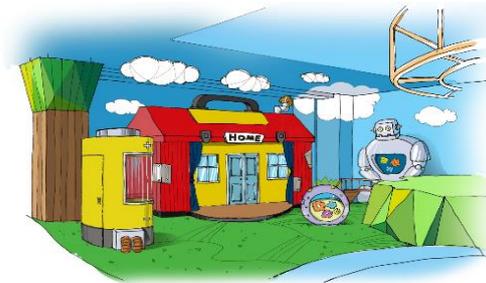
波波湾

<波波湾> 島の情報発信基地



研究所

<研究所> 博士とねこがらす家



未来街

<未来タウン> なんでも手に入る人気のまち



咕咕谷

<ココロ谷> 不思議な木の実がころがる谷



泡泡工厂

<シャボン玉工場> バリア研究開発中！



观观堂

<見る見るホール> 目が離せない！サーカス団



音乐花海

<音楽ばたけ> 花もおどりだす音楽の海



3. 監修元【遊んで学べるこどものための博物館 キッズプラザ大阪】

1997年7月、日本で初めて本格的な「こどものための博物館」として、「子どもたちが楽しい遊びや体験を通して学び、創造性を培い、可能性や個性を伸ばす」ことを基本理念に誕生。日本で唯一、国際組織であるチルドレンズミュージアム協会（the Association of Children's Museums）のメンバーであり、創意と工夫を凝らしたハンズオン展示やワークショップで、子どもたちの考える力や豊かな心をはぐくむ。大阪、近畿各県をはじめ、海外からも多くの子どもたちが来場している。（所在地：大阪市北区扇町 2-1-7）

Museum for Children
**Kids
Plaza
Osaka**

4. 今後の見通し

本件による株式会社イオンファンタジー及び株式会社レグスの連結業績への影響については軽微と見込んでおりますが、今後、重大な影響を与えることが判明した場合には、速やかにお知らせいたします。

【報道関係連絡先】

株式会社イオンファンタジー 広報・IR室

電話番号：043-212-6188 公式HP：<https://www.fantasy.co.jp/>